

10代のための読書情報

TC ティーンズコーナー 通信

No.126
2026年9月号

春日井市図書館

ご紹介する本は、
特に記載がない限り、図書館3階
ティーンズコーナー所蔵です

新着図書
ピックアップ!



『NDC男子! 1 あなたのモヤモヤ分類します! ~お悩みはかもじま図書館へ~』

舟崎 泉美/作 えん/絵 岩崎書店

913/イワ/26-1

かもじま図書館には、訪れる人々の悩みを一緒に解決してくれる「NDC男子」がいます。普段は本の中にいて、悩みのある利用者が来館すると姿を現します。利用者との会話からヒントを得て、NDC(日本十進分類法)を駆使し解決に導きます。図書館で、なぜか目に留まる本や、この本を探していたかもしれないと思わせる本に出合った時は、NDC男子があなたをその本へ導いているのかもしれません。

※NDC(日本十進分類法)は、図書館で使われている分類法です。

新着図書情報

学校司書のお仕事	大橋 崇行/著	吹奏楽のための心づくり・体づくり	高垣 智/著
はじめての聖書	橋爪 大三郎/著	バッファロー・ドリーマー	ヴァイオレット・ダンカン/著
16歳からの自分史	川原 茂雄/著	彼の空のユンカース	柊 サナカ/著
お金儲けしない経済学	平賀 緑/著	A Iはどのように賢くなってきたのか	倉光 君郎/著
ダーウィンは進化をどう考えたのか	長谷川 眞理子/著	性格ってなんだろう?	小塩 真司/著
僕が使ったペットボトルはどこへ行く?	木口 達也/著	14歳から考えたい戦争と宗教	ジョリオン・ミッチェル/著
スマホを見てただけなのに!	鈴木 雄也/著	図解でわかる14歳から知るユダヤの歴史	インフォビジュアル研究所/著
エレガンス入門	中野 香織/著	13歳からの犯罪と裁判	二瓶 裕史/著
14歳の葵と読むナイチンゲールの『看護覚え書き』	川嶋 みどり/編・著	13歳からの気候変動適応	野田 恵/著
武蔵野	国木田 独歩/著	なぜイヌとヒトは特別に仲が良いのか	永澤 美保/著
ネットとA I時代の情報リテラシー	梅澤 貴典/監修	君と花火と約束と	真戸 香/著
15歳から身につけたい「あえてひとり」を選べる力	水野 孝哉/著	言語学に消えそうなことばを守れるのか	吉岡 乾/著
13歳からの新日本史	茂木 誠/著	NDC男子! 1	舟崎 泉美/作

春日井市図書館からのお知らせ

令和8年10月から読書席・学習席の予約の際に、図書館利用者カード番号の入力が必須になります。カードをお持ちでない方は、早めに図書館の窓口で利用登録をお願いします。

テーマ 秋



読書するのに良い、心地よい季節になってきました。静かな夜にじっくり本を読んでみませんか。

『星空教室 秋の星座』

藤井 旭/著 誠文堂新光社

443.8/ホ/21



秋の夜空に見える星や星座をのぞいてみませんか。秋の星座さがしの目印「ペガサスの大四辺形」を起点にすると探しやすいです。ふだん、お目にかかれない星座やアンドロメダ銀河、飛びかう流れ星など…。星座の見つけ方や楽しみ方が詳しく書かれています。

星と星を結んで、たくさんの星座が見つけれたら最高です。

『柴犬さんと楽しむにほんの歳時記』

影山 直美/絵・文 辰巳出版

449.3/シ/26 南部ふれあいセンター



1年を24等分したものを二十四節気、そこから更に3つに分けたものを七十二候と言い、俳句などで「季語」として使われています。四季折々の行事・風習・自然を言葉で表し、書物にしたものが歳時記です。

柴犬のイラストと共に、季節の言葉や犬も食べられる旬の味覚、行事や伝統・作法も学べます。

『わたしの名前はオクトーバー』

カチャ・バーレン/作 こだま ともち/訳 評論社

93/ヒヨ/23



森の中で野生児として育ったオクトーバーが“母親とかいうひと”とロンドンでの新しい生活を始め、戸惑いながらも少しずつ成長していく姿に心を動かされます。家族の絆や新しい一歩の大切さを感じられる一冊です。

オクトーバーの名前の由来は、読んでからの楽しみです。

『ムンクは何を叫んでいるのか？』

井上 響/著 サンマーク出版

723/ム/26

味美ふれあいセンター



本のタイトルでもある問いは表紙に答えが出ていますが、絵画ごとにQ&Aが用意され、描かれた背景も説明されています。目次は絵画の写真付きで見やすく、要約も絵画ごとに掲載されていますので分かりやすいです。

絵画の描かれた背景を知ること、鑑賞がより楽しくなる一冊です。



春日井高校図書委員が読んだ本！

今回の紹介者
3年
水谷 弘樹さん

『表参道のセレブ犬とカバーニャ要塞の野良犬』

若林 正恭/著

文藝春秋

779.1/オ/25

グリーンパレス春日井



人気芸人の若林正恭が資本主義社会の競争に息苦しさを
感じ、独裁体制が続くキューバへと一人旅に出る物語です。

この本の魅力は、単なる観光のガイドブックではないと
いうところです。格差や効率が重視される日本での「生き
づらさ」の正体をキューバの空気感を通じて正面から見つ
め直す圧倒的な思考の深さがあります。人見知りな斜に構
えがちな彼が、現地の人との交流で心を揺さぶられる姿に
は、共感できる所が多く、勇気ももらえるはず。 「自
分はこのままでいいのか」と悩む人にぜひ読んでほしい、
心に深く刺さる一冊です。

ボランティアさんのオススメ

◆ 読書会・読み聞かせなどで活動中！ ◆

アリスの会 ◆

『希望の図書館』

3階児童

リサ・クライン・ランサム/作

松浦 直美/訳 ポプラ社

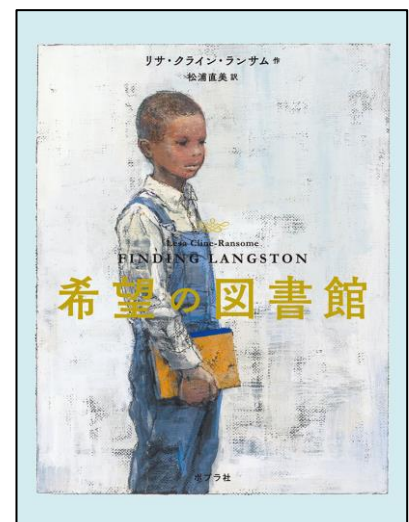
93/ホフ/19

1960年代の米国の物語。母を亡くし、父と二人で南部のアラバ
マ州から北部のシカゴに移り住んだ黒人少年の生活と心の動きが
とても丁寧に描かれている。

ある日、偶然出会ったシカゴの公立図書館が彼の暮らしに変化
をもたらす。当時の米国社会で黒人がおかれていた状況やシカゴ
の公民権運動にも触れる。

同名の黒人詩人ラングストンの作品に共鳴し、少年の心と未来
に希望の灯りをともしていく。

人種差別の嵐を耐えながら逞しく生きていくために文学（詩）
がいかにかに人々の心の支えになるか、痛いほど伝わってくる。



名 作

たからばこ

中高生の皆さんにぜひ
読んでほしい名作をご紹介します！

『モモ』

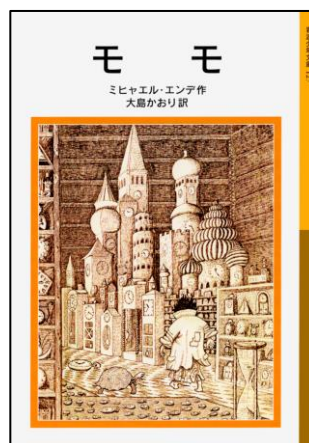
ミヒヤエル・エンデ/作 大島 かおり/訳

岩波書店 94/イワ/05 3階児童

町はずれの円形劇場あとに現れた少女モモ。モモには、話を「本当に聞く」という特別な力がありました。モモに話を聞いてもらおうと、みんな幸せな気持ちになるのです。

しかし、町に人間の時間を奪う「灰色の男たち」が現れ、人々は時間に追われて心の余裕を失っていきます。奪われた時間を取り戻すため、モモはたったひとりで立ち向かいます。

本当に大切な時間とは何か。タイパや効率を重視する今こそ、読んでほしい名作です。



ティーンズコーナーで待ってます！

「〇〇について調べたい！」「△△の本はどこ？」など、本に関する相談や探し物は職員に気軽に聞いてみてね。

ティーンズコーナーは、中高生（ティーンズ）世代向けに、さまざまなジャンルの本を集めたコーナーです。図書館3階の北側自動ドアから入り、まっすぐ進んだ先の左側の本棚にあります。

看板が目印です！！

悩み解決のヒントになる本、知識を深める本、趣味を広げる本など、児童書よりもステップアップした内容のものや、10代の皆さんにおすすめの読み物を用意しています。



発行：春日井市図書館

愛知県春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<https://www.kasugai-lib.jp/>

あなたのおすすめの本
教えてください。



ティーンズポスト

※備え付けのティーンズカードに本のタイトル・著者・出版社、おすすめポイントを記入して、ティーンズポストに入れてください。